

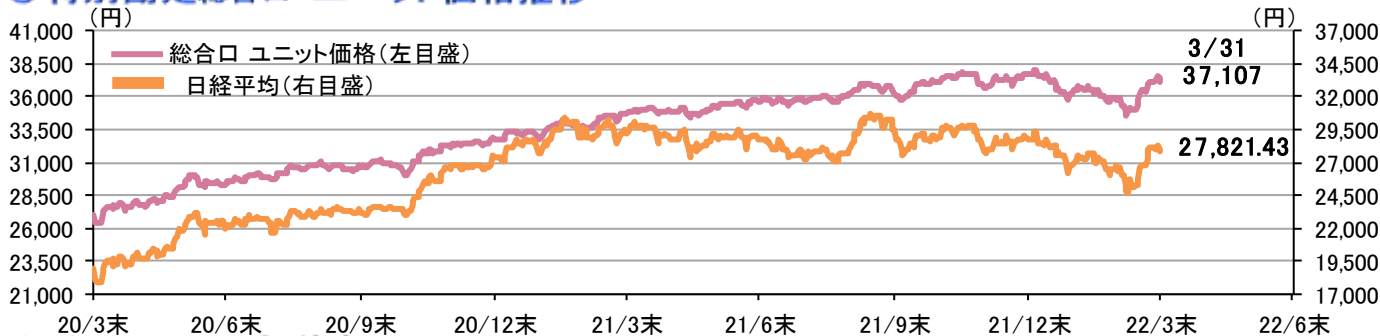
## 特勘☆ユニット価格速報

基準日:3月31日

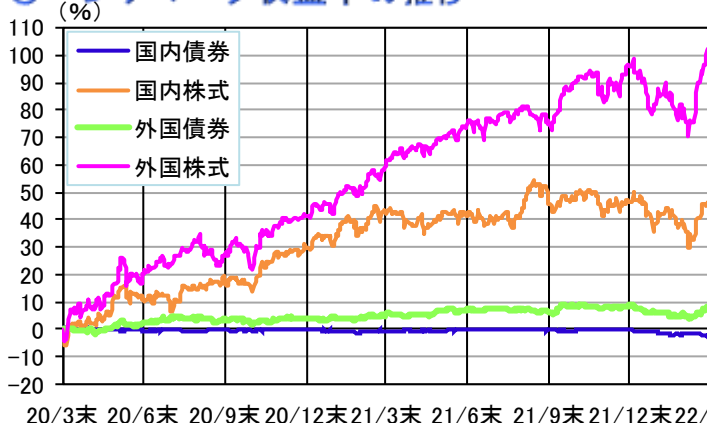
2022年4月1日号

特別勘定運用部

## ◎特別勘定総合口 ユニット価格推移



## ◎ベンチマーク収益率の推移



## ◎市場実績値

	2021/3/31	2021/12/31	2022/2/28	2022/3/31
日 経 平 均 (円)	29,178.80	28,791.71	26,526.82	27,821.43
TOPIX(ポイント)	1,954.00	1,992.33	1,886.93	1,946.40
新発10年国債(%)	0.090	0.070	0.180	0.210
NYダウ(ドル)	32,981.55	36,338.30	33,892.60	34,678.35
米国10年債(%)	1.74	1.51	1.83	2.32
独10年債(%)	-0.29	-0.17	0.13	0.54
円/ドル(円)	110.50	115.15	115.17	121.37
円/ユーロ(円)	129.87	130.95	129.36	135.04

\* 2020年4月からの累積収益率です。 \* 基準日が土・日・祝日の場合は、前営業日のデータを記載しております。

【ベンチマーク】■国内債券…NOMURA-BPI総合 ■国内株式…TOPIX(配当込み)  
■外国債券…FTSE-WGBI(除く日本、円ベース) ■外国株式…MSCI-KOKUSAI(円ベース、配当再投資、GROSS)

## ◎各口のユニット価格の伸び率と推移

	月次3/31まで			年度累計			ユニット価格		
	ファンド	ベンチマーク	超過収益	ファンド	ベンチマーク	超過収益	2021/3/31	2022/2/28	2022/3/31
総 合 口	3.26	3.64	▲ 0.38	7.02	6.20	0.82	34,674	35,935	37,107
第 2 総 合 口	0.94	—	—	1.84	—	—	12,640	12,752	12,872
第 3 総 合 口	0.28	—	—	3.53	—	—	9,506	9,815	9,842
債 券 総 合 口	▲ 1.35	—	—	▲ 4.07	—	—	11,025	10,721	10,576
年金債務対応総合口	3.91	—	—	8.21	—	—	11,461	11,935	12,402
ヘッジ外債総合口 I 型	▲ 1.72	—	—	▲ 1.37	—	—	—	10,036	9,863
グローバル株式総合口 I 型	6.09	7.73	▲ 1.63	▲ 8.61	▲ 1.45	▲ 7.16	—	8,614	9,139
国 内 債 券 口	▲ 0.28	▲ 0.29	0.01	▲ 0.67	▲ 1.22	0.55	15,775	15,714	15,670
国 内 株 式 口 1 型	4.14	4.30	▲ 0.16	5.09	1.99	3.10	25,247	25,477	26,532
国 内 株 式 口 2 型	4.49	4.30	0.20	2.85	1.99	0.86	23,467	23,097	24,135
国内株式口パッシブ型	4.28	4.30	▲ 0.02	1.98	1.99	▲ 0.01	34,875	34,104	35,564
外 国 債 券 口	2.10	2.20	▲ 0.10	1.52	1.96	▲ 0.44	31,041	30,864	31,512
為替ヘッジ外債口	▲ 2.97	▲ 2.84	▲ 0.13	▲ 5.48	▲ 5.12	▲ 0.36	12,800	12,469	12,099
外 国 株 式 口	7.41	8.57	▲ 1.16	21.44	22.95	▲ 1.51	58,499	66,143	71,042
外国株式口パッシブ型	8.60	8.57	0.03	22.84	22.95	▲ 0.12	57,203	64,705	70,267
新 興 国 株 式 口	3.21	3.04	0.17	▲ 4.75	▲ 2.32	▲ 2.43	27,972	25,814	26,643
短 期 資 金 口	0.00	▲ 0.00	0.00	0.01	▲ 0.02	0.03	10,311	10,312	10,312
指数連動型配当口 2021	▲10.32	—	—	▲19.11	—	—	—	9,020	8,089

\* ベンチマークデータは速報値です。

\* 本資料は当社の運用実績をお知らせするために作成されたものであり、保険募集を目的とするものではありません。

\* 市場データについては当社が信用できると判断した情報源より作成しておりますが、正確性・完全性について当社が保証するものではありません。

\* 最終ページのご連絡事項についてよくお読みください。

\* 上記インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、当該インデックスの公表元またはその許諾者に帰属します。

\* なお、これらの公表元または許諾者は、当該インデックスを利用した当社の事業活動等に関して一切責任を負いません。

\* NOMURA-BPI 総合は、野村証券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村証券株式会社に帰属します。

\* なお、野村証券株式会社は、対象インデックスを用いて行われる当社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

\* グローバル株式総合口 I 型のベンチマーク(MSCI ACWI(円ベース、配当再投資、GROSS))収益率は、グローバル株式総合口 I 型の運用開始に合わせて1/4を算出起点としております。

第一生命保険株式会社

お問い合わせ先: 特別勘定運用部  
TEL 050-3780-1007

## ◎3月 運用コメント

□総合口 ユニット価格伸び率 単月 3.26% / 年度累計 7.02%

国内株式・米国株式は上昇、国内金利・米国金利は上昇、ドルは対円で上昇

### ●国内株式

～ウクライナ・ロシア間の停戦交渉の進展期待や円安進行等を背景に上昇

- 国内株式は、ウクライナ情勢の緊迫化や、コモディティ価格の上昇等を背景とした世界的な景気減速懸念の高まりなどを背景に下落して始まりました。その後は、ウクライナ・ロシア間の停戦交渉の進展期待が高まったことや、円安進行を受けて輸出関連企業を中心に業績改善期待が高まったことなどから、国内株式は上昇に転じ、月を通じてみると上昇して終わりました。

### ●国内金利

～米国金利の上昇等を背景に上昇

- 国内金利は、ウクライナ情勢の緊迫化等を背景に低下して始まりましたが、中旬以降は、米国金利の上昇等を背景に上昇基調で推移しました。下旬には、10年国債利回りがイールドカーブ・コントロールにおける変動幅の上限としている+0.25%に近づいたことを受けて、日銀が初めての連続指し値オペや、通常のオペの増額、臨時オペを実施したことなどを受けて、国内金利は低下に転じたものの、月を通じてみると上昇して終わりました。

### ●米国株式

～ウクライナ・ロシア間の停戦交渉の進展期待や金融政策見通しを巡る不透明感の後退等から上昇

- 米国株式は、ウクライナ情勢の緊迫化や、コモディティ価格の上昇等を背景とした世界的な景気減速懸念の高まりなどを背景に下落して始まりました。その後は、ウクライナ・ロシア間の停戦交渉の進展期待が高まったことや、FRBの金融政策見通しを巡る過度な不透明感が後退したことなどから、米国株式は上昇に転じ、月を通じてみると上昇して終わりました。

### ●米国金利

～インフレ期待の高まりやFRBの積極的な金融政策引き締め観測の高まりなどを背景に上昇

- 米国金利は、中旬にかけては、コモディティ価格の上昇等を背景にインフレ期待が高まったことや、中旬に開催されたFOMCで利上げが決定され、FOMC参加者の政策金利見通しが上昇修正されたことなどから上昇基調で推移しました。その後も、パウエル議長をはじめとするFRB高官から積極的な金融政策引き締めを示唆する発言が続いたことなどから米国金利は上昇幅を拡大し、月を通じてみると上昇して終わりました。

### ●為替

～日米金利差拡大や国内貿易収支の悪化懸念等を背景に円安ドル高

- 為替市場では、日米金利差の拡大や、コモディティ価格の上昇等を背景とした国内貿易収支の悪化懸念、世界的な株式市場の上昇等を背景とした投資家のリスクセンチメント改善等を受けて、一時6年7ヵ月ぶりに125円台まで円安ドル高が進行するなど、月を通じて円安ドル高基調で推移しました。

### 【投資行動】

国内株式のオーバーウェイトを維持しつつ、外国株式を中立からアンダーウェイトに変更した一方、外国債券をアンダーウェイトから中立に変更しました。

### 【今後の見通しと運用方針】

国内外の企業業績は概ね堅調に推移しているものの、FRBの金融政策引き締めによる金利上昇懸念やウクライナ情勢を巡る不透明感が燦々していることなどを背景に、株式等のリスク性資産のボラティリティが高まる展開も想定されます。

ウクライナ情勢や新型コロナウイルス関連のヘッドライン、コモディティ市況の動向、金融政策見通し、企業業績等を慎重に判断しながら、機動的に各資産のウェイトを調整します。

※本資料は当社の運用実績をお知らせするために作成されたものであり、保険募集を目的とするものではありません。

※市場データについては当社が信用できると判断した情報源より作成しておりますが、正確性・完全性について当社が保証するものではありません。

※最終ページのご連絡事項についてよくお読みください。

**第一生命保険株式会社**

お問い合わせ先: 特別勘定運用部  
TEL 050-3780-1007